

## 山形県企業短期経済観測調査結果（2010／6月調査）

	製造業	非製造業	全産業
調査対象企業数（社）	50	52	102
回答企業数（社）	50	52	102
回答率（％）	100.0	100.0	100.0

< 回答期間 > 5月26日～6月30日

### （概要）

業況判断D. I. は、現状判断が、製造業の大幅な好転を主因に全産業でも大幅な好転となり、全産業、製造業のD. I. の水準はリーマンショック以前の水準にまで回復しました。先行き判断は、製造業、非製造業ともに慎重な見方となっていますが、D. I. の水準は前回調査時の現状判断を上回っています。こうした業況感の好転を裏付けるように、製品需給に対する緩和感は後退したほか、生産設備や雇用人員に対する過剰感も薄らいできています。また、2011年度の新卒の採用計画をみても、4年ぶりの増加計画となっています。

年度計画では、2009年度（実績）は、売上高、経常利益が上方修正された一方、設備投資は下方修正されました。前年度比では、経常利益は前年度の赤字から黒字に転化するものの、売上高、設備投資は減少しました。2010年度の計画をみると、売上高、経常利益、設備投資ともに上方修正されています。前年度比でも、売上高、経常利益は、製造業を中心に増収・増益の計画となっています。設備投資については、なお、減少計画となっていますが、製造業の減少幅は1割台にまで縮小してきています。

金融面では、貸出態度判断D. I. が「緩い」超を拡大するなど、緩和感が広まっています。

今回の短観の特徴は、何と言っても業況判断D. I. の大幅な改善に示されたように、県内企業が、製造業を中心に、リーマンショック後の大幅な景気の落ち込みを乗り越えようとしている姿がはっきりしてきたという点でしょう。業況判断だけでなく、製品需給や生産設備、雇用に対する判断も改善してきていますし、売上高、経常利益についても、2010年度にかけて増加する姿が確認されます。

ただ、こうした景況感の改善は製造業中心で、非製造業をみると、2010年度も減収・減益計画となっており、製造業の回復に比べて非製造業はやや出遅れ気味となっている点も注意しておく必要があります。

## 業況判断

**6月の業況判断D. I.**は、製造業の大幅な好転により、全産業でも大幅な好転となりました。なお、非製造業は小幅の好転に止まっています。この結果、全産業、製造業のD. I. の水準は、リーマンショック以前の2007年9月以来の水準にまで回復しました。

業種別にみると、**製造業**では、すべての業種で好転しました。**非製造業**では、情報通信、対事業所サービスで悪化しましたが、建設、卸・小売、対個人サービスで好転しました。

先行き**9月にかけての業況判断D. I.**は、製造業、非製造業とも慎重な見方をしており、全産業でも悪化見込みとなっています。もっとも、悪化が見込まれているといっても、D. I. の水準は、全産業、製造業では前回調査の3月時点の水準よりは高いものとなっています。

業種別にみると、**製造業**では、食料品が好転するものの、それ以外の業種では悪化の見込みとなっています。また、**非製造業**では、建設、卸・小売、運輸・郵便で悪化が見込まれています。

### (1) 全国との比較(全産業)

(「良い」－「悪い」回答社数構成比・%ポイント、( ) 内は前回調査時予測)

	2009/6月	9月	12月	2010/3月	6月	前回比	9月予測
山形県	▲ 59	▲ 42	▲ 31	▲ 29	▲ 13 ( ▲ 36)	+ 16	▲ 22
製造業	▲ 71	▲ 52	▲ 36	▲ 33	▲ 2 ( ▲ 23)	+ 31	▲ 10
非製造業	▲ 46	▲ 31	▲ 25	▲ 26	▲ 25 ( ▲ 48)	+ 1	▲ 35
全国	▲ 45	▲ 38	▲ 32	▲ 24	▲ 15 ( ▲ 26)	+ 9	▲ 16
製造業	▲ 55	▲ 43	▲ 32	▲ 23	▲ 10 ( ▲ 22)	+ 13	▲ 10
非製造業	▲ 39	▲ 33	▲ 30	▲ 25	▲ 19 ( ▲ 28)	+ 6	▲ 20

### (2) 業種別動向 (山形県)

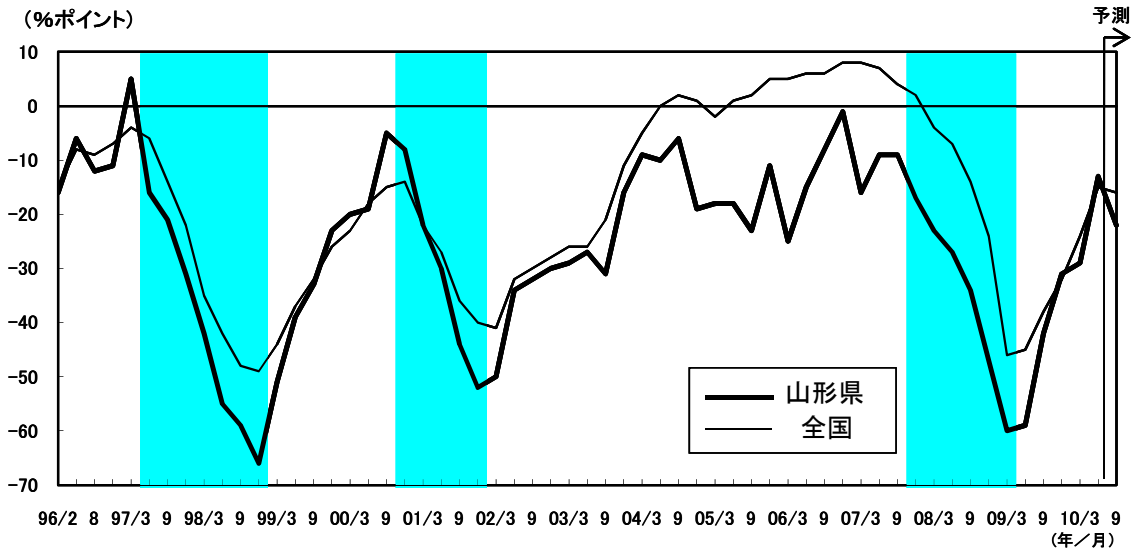
(「良い」－「悪い」回答社数構成比・%ポイント、( ) 内は前回調査時予測)

	2009/6月	9月	12月	2010/3月	6月	前回比	9月予測
製造業	▲ 71	▲ 52	▲ 36	▲ 33	▲ 2 ( ▲ 23)	+ 31	▲ 10
食料品	▲ 100	▲ 100	▲ 67	▲ 67	▲ 33 ( ▲ 33)	+ 34	0
繊維	▲ 100	▲ 100	▲ 100	▲ 100	▲ 33 ( ▲ 67)	+ 67	▲ 67
鉄鋼	▲ 67	▲ 34	▲ 67	▲ 33	33 ( 0)	+ 66	0
はん用・生産用・業務用機械	—	—	—	▲ 50	▲ 22 ( ▲ 30)	+ 28	▲ 44
電気機械	▲ 60	▲ 22	29	7	33 ( 7)	+ 26	20
輸送用機械	▲ 100	▲ 100	▲ 67	▲ 67	67 ( ▲ 67)	+ 134	0
非製造業	▲ 46	▲ 31	▲ 25	▲ 26	▲ 25 ( ▲ 48)	+ 1	▲ 35
建設	—	—	—	▲ 32	▲ 13 ( ▲ 63)	+ 19	▲ 33
卸・小売	▲ 16	▲ 16	▲ 17	▲ 25	▲ 13 ( ▲ 50)	+ 12	▲ 25
運輸・郵便	▲ 83	▲ 50	▲ 33	▲ 29	▲ 29 ( ▲ 29)	0	▲ 43
情報通信	▲ 67	▲ 33	▲ 33	0	▲ 40 ( ▲ 20)	- 40	▲ 40
電気・ガス	▲ 40	0	0	▲ 20	▲ 20 ( ▲ 20)	0	▲ 20
対事業所サービス	—	—	—	▲ 17	▲ 40 ( ▲ 50)	- 23	▲ 40
対個人サービス	—	—	—	▲ 67	▲ 33 ( ▲ 67)	+ 34	▲ 33

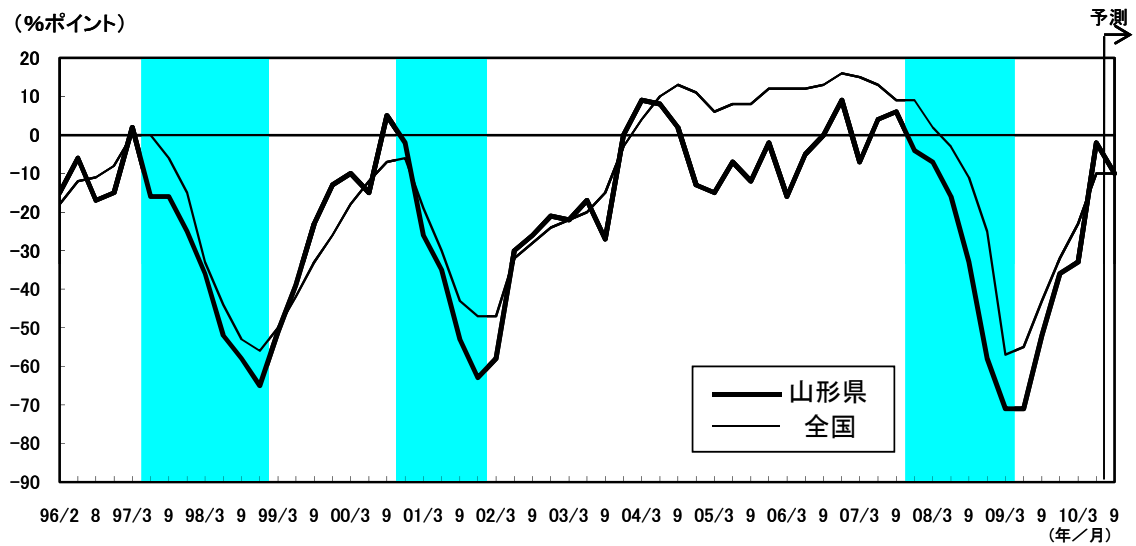
# 業況判断D.I.の推移

(全国との比較<1996年2月調査以降>)

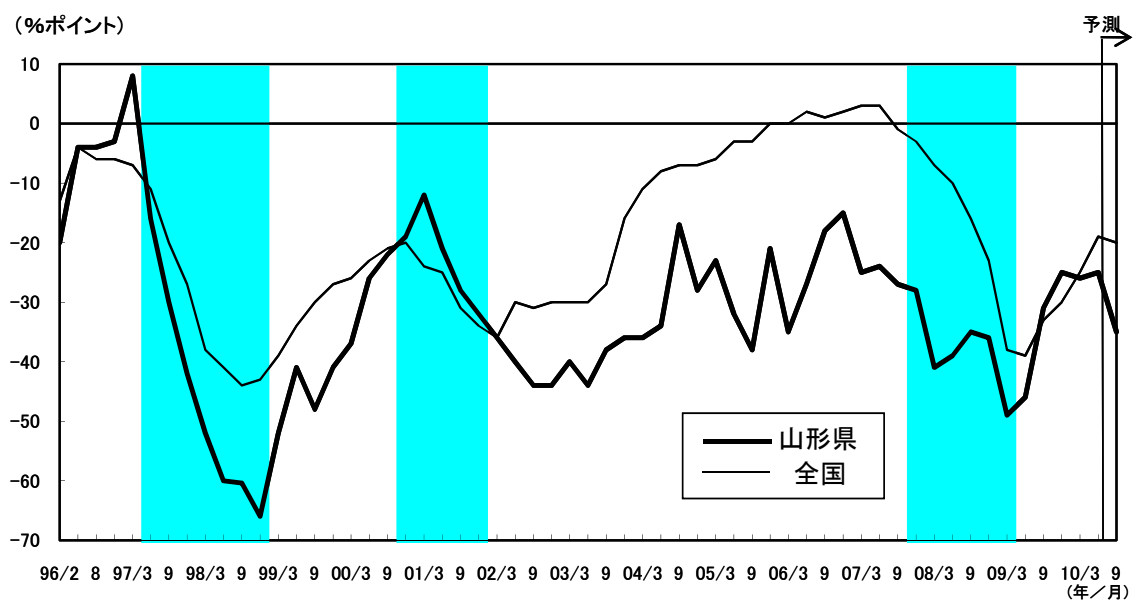
## (1) 全産業



## (2) 製造業



## (3) 非製造業



## 事業計画

### (1) 売上高

**2009年度(実績)**は、前回調査比では、非製造業が下方修正となりましたが、製造業が上方修正されたことから、全産業でも上方修正となりました。一方前年度比では、製造業が15%程度の減少、非製造業も3%弱の減少となり、全産業でも1割の減少となりました(いずれも2期連続の減少です)。

**2010年度(計画)**は、前回調査比では非製造業が下方修正となったものの、製造業が上昇修正となったため、全産業では上方修正となりました。また、前年度比では、非製造業が3期連続の減少計画となっていますが、製造業では3期ぶりに増加に転ずる計画となっており、全産業でも3期振りの増加計画となっています。

(前年度比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2006年度(実績)	2007年度(実績)	2008年度(実績)	2009年度(実績)	2010年度(計画)
山形県	3.8	2.7	▲ 8.0	▲ 10.0 < 0.7>	1.7 < 0.7>
製造業	5.8	4.0	▲ 10.6	▲ 14.6 < 1.4>	4.3 < 1.6>
非製造業	0.3	0.4	▲ 3.4	▲ 2.9 < ▲ 0.3>	▲ 1.8 < ▲ 0.6>
全国	4.8	4.1	▲ 4.5	▲ 12.6 < ▲ 1.1>	3.3 < 0.1>

	2006年度(実績)		2007年度(実績)		2008年度(実績)		2009年度(実績)		2010年度(計画)	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
山形県	4.0	3.7	2.6	2.8	0.3	▲ 15.8	▲ 18.3	▲ 0.8	5.0	▲ 1.3
製造業	4.9	6.7	5.4	2.6	▲ 0.3	▲ 20.5	▲ 25.5	▲ 1.4	8.8	0.1
非製造業	2.2	▲ 1.5	▲ 2.7	3.3	1.4	▲ 7.6	▲ 5.9	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 3.3
全国	5.5	4.2	4.4	3.9	4.1	▲ 12.5	▲ 20.6	▲ 3.8	5.3	1.5

### (2) - ①経常損益

**2009年度(実績)**は、製造業、非製造業とも前回調査比で大幅に上方修正され、前年度比でも、製造業は、前年度の赤字から黒字に転換するほか、非製造業も前年度落ち込んだ利益が回復する結果となりました。

**2010年度(計画)**は、製造業、非製造業ともに大幅に上方修正されました。前年度比でも、非製造業は減益計画となっていますが、製造業が大幅な増益を見込んでいることから、全産業でも大幅な増益計画となっています。次項の売上高経常利益率の動向をみても、製造業の回復により全産業の利益水準がかなり回復していく姿となっています。

(前年度比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2006年度(実績)	2007年度(実績)	2008年度(実績)	2009年度(実績)	2010年度(計画)
山形県	42.1	▲ 22.6	欠損	利益 < 20.6>	38.6 < 14.6>
製造業	47.2	▲ 26.5	欠損	利益 < 39.6>	163.3 < 17.3>
非製造業	25.7	▲ 8.3	▲ 37.5	68.9 < 13.0>	▲ 23.2 < 10.2>
全国	10.1	▲ 1.0	▲ 42.5	▲ 4.3 < 11.9>	19.7 < 10.2>

	2006年度(実績)		2007年度(実績)		2008年度(実績)		2009年度(実績)		2010年度(計画)	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
山形県	7.6	78.4	▲ 6.3	▲ 33.0	▲ 50.3	欠損	▲ 46.2	利益	137.1	▲ 4.9
製造業	9.1	99.0	▲ 13.9	▲ 35.9	▲ 48.1	欠損	欠損	利益	利益	8.4
非製造業	▲ 1.5	37.8	44.4	▲ 24.8	▲ 58.1	▲ 25.1	213.8	14.2	▲ 26.5	▲ 19.8
全国	14.9	6.1	5.2	▲ 6.8	▲ 15.8	▲ 70.1	▲ 49.9	2.2倍	38.0	8.2

## (2) - ②売上高経常利益率

(％、【 】内は前回調査時の数値)

	2007年度 (実績)	2008年度 (実績)	2009年度 (実績)	2010年度 (計画)
山形県	2.38	▲ 0.41	1.21 【 1.00】	1.65 【 1.45】
製造業	2.67	▲ 1.32	0.70 【 0.50】	1.76 【 1.52】
非製造業	1.78	1.15	1.91 【 1.68】	1.49 【 1.35】
全国	4.05	2.44	2.73 【 2.41】	3.16 【 2.87】

	2007年度 (実績)		2008年度 (実績)		2009年度 (実績)		2010年度 (計画)	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
山形県	2.31	2.45	1.08	▲ 2.08	0.78 【 0.77】	1.61 【 1.21】	1.75 【 1.49】	1.55 【 1.41】
製造業	2.72	2.62	1.34	▲ 4.54	▲ 0.15 【▲0.18】	1.47 【 1.13】	1.92 【 1.70】	1.60 【 1.35】
非製造業	1.43	2.09	0.59	1.69	2.04 【 2.08】	1.79 【 1.31】	1.50 【 1.19】	1.48 【 1.50】
全国	4.31	3.82	3.48	1.30	2.21	3.20	2.90	3.41

## (3) 設備投資 (ソフトウェア投資を除く)

**2009年度(実績)**は、前回調査比で、製造業の下方修正から、全産業でも下方修正となりました。前年度比では、製造業の大幅な減少により、全産業でも、3割近い減少となりました。

**2010年度(計画)**は、製造業、非製造業ともに大幅な上方修正となりました。前年度比では、製造業で1割台、非製造業で約3割の減少計画となっています。

(前年度比、&lt; &gt;内は前回調査比修正率、％)

	2006年度 (実績)	2007年度 (実績)	2008年度 (実績)	2009年度 (実績)	2010年度 (計画)
山形県	30.6	▲ 22.3	31.4	▲ 28.9 <▲ 1.1>	▲ 16.2 < 15.6>
製造業	33.1	▲ 19.7	34.9	▲ 32.3 <▲ 4.0>	▲ 13.3 < 13.0>
非製造業	19.5	▲ 35.1	11.5	▲ 6.8 < 15.7>	▲ 29.8 < 33.5>
全国	9.4	3.6	▲ 6.4	▲ 19.4 <▲ 2.0>	0.5 < 2.5>

(参考) 設備投資 (リース会計対応ベース) ※

	2006年度 (実績)	2007年度 (実績)	2008年度 (実績)	2009年度 (実績)	2010年度 (計画)
山形県	—	—	—	▲ 28.9 <▲ 0.7>	▲ 16.0 < 14.8>
製造業	—	—	—	▲ 31.9 <▲ 3.4>	▲ 13.5 < 12.8>
非製造業	—	—	—	▲ 12.6 < 12.7>	▲ 26.8 < 25.5>
全国	—	—	—	▲ 18.2 <▲ 0.1>	▲ 2.3 < 4.8>

(※)2008年4月1日以降開始される事業年度から適用された「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)および「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号)に対応したもので、今まで自社の設備投資の対象としていなかった新規リース物件を含むベースです。2010年9月調査からは、本ベースが正式公表数となります。

## その他判断項目等

需給に関する判断は、**製品需給判断D. I.**、**製品在庫水準判断D. I.**、**生産・営業用設備判断D. I.**、いずれも需給の好転を示す方向となりました。価格関連判断については、**販売価格判断D. I.**が「下落」超幅を縮小した一方で、**仕入価格判断D. I.**の「上昇」超幅は幾分縮小しました。

**雇用人員判断D. I.**は、過剰感が大幅に後退し、2008年6月以来の水準にまでD. I. 水準が改善してきています。また、新卒採用計画をみると、2010年度は、前回の昨年12月調査比下方修正され、前年度比減少幅も3割を超えるものとなっていますが、2011年度については、4年ぶりの増加計画となっています。

また、企業金融面の判断D. I. についてみると、**借入金利水準判断D. I.**は「低下」超幅が拡大しました。また、**貸出態度判断D. I.**は「緩い」超幅が拡大したほか、**資金繰り判断D. I.**の厳しさもかなり縮小しました。

### (1) 製品需給 (製造業)

(「需要超過」－「供給超過」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

	2009/6月	9月	12月	2010/3月	6月	前回比	9月予測
	山形県	▲ 61	▲ 54	▲ 58	▲ 40	▲ 22 ( ▲42)	+ 18

### (2) 製品在庫水準 (製造業)

(「過大」－「不足」回答社数構成比・%ポイント)

	2009/6月	9月	12月	2010年3月	6月	前回比
	山形県	36	29	20	17	8

### (3) 生産・営業用設備

(「過剰」－「不足」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2009/6月	9月	12月	2010/3月	6月	前回比	9月予測
		山形県	全産業	32	38	33	18	17 ( 19)
製造業	50		55	50	33	32 ( 37)	- 1	32
非製造業	11		18	13	4	2 ( 2)	- 2	4
全国	全産業	21	19	17	14	11 ( 12)	- 3	9
	製造業	36	34	30	25	19 ( 22)	- 6	15
	非製造業	9	8	7	7	6 ( 6)	- 1	3

### (4) 販売価格

(「上昇」－「下落」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2009/6月	9月	12月	2010/3月	6月	前回比	9月予測
		山形県	全産業	▲ 39	▲ 29	▲ 41	▲ 36	▲ 34 ( ▲38)
製造業	▲ 41		▲ 38	▲ 48	▲ 45	▲ 42 ( ▲45)	+ 3	▲ 46
非製造業	▲ 35		▲ 18	▲ 33	▲ 27	▲ 27 ( ▲31)	0	▲ 27

## (5) 仕入価格

(「上昇」－「下落」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2009/6月	9月	12月	2010/3月	6月	前回比	9月予測
山形県	全産業	▲ 5	6	▲ 1	15	12 ( 17)	- 3	17
	製造業	▲ 16	3	▲ 7	16	14 ( 15)	- 2	18
	非製造業	8	10	5	15	10 ( 18)	- 5	16

## (6) 雇員

(「過剰」－「不足」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2009/6月	9月	12月	2010/3月	6月	前回比	9月予測
山形県	全産業	39	36	30	23	11 ( 30)	- 12	16
	製造業	57	53	47	37	14 ( 37)	- 23	18
	非製造業	18	18	10	12	7 ( 24)	- 5	13
全国	全産業	23	20	16	13	11 ( 13)	- 2	8
	製造業	37	31	26	20	14 ( 17)	- 6	11
	非製造業	12	11	9	8	9 ( 10)	+ 1	6

## (7) 新卒採用計画(全産業) &lt;6、12月調査のみ&gt;

(前年度比、&lt;&gt;内は、前回調査(2009年12月)比修正率、%)

	2006年度 (実績)	2007年度 (実績)	2008年度 (実績)	2009年度計画 (実績)	2010年度 (計画)	2011年度 (計画)
山形県	0.0	5.8	▲ 7.7	▲ 12.8 < 4.3>	▲ 32.6 <▲ 2.6>	11.5
全国	9.1	6.6	0.9	▲ 8.1 < 1.1>	▲ 23.6 < 2.0>	▲ 5.5

## (8) 借入金利水準(全産業)

(「上昇」－「低下」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2009/6月	9月	12月	2010/3月	6月	前回比	9月予測
山形県		▲ 8	▲ 3	0	▲ 5	▲ 11 ( 8)	- 6	▲ 3
全国		3	3	4	▲ 1	▲ 3 ( 8)	- 2	5

## (9) 貸出態度(全産業)

(「緩い」－「厳しい」回答社数構成比・%ポイント)

		2009/6月	9月	12月	2010年3月	6月	前回比
山形県		▲ 10	▲ 3	0	3	12	+ 9
全国		▲ 11	▲ 9	▲ 7	▲ 4	0	+ 4

## (10) 資金繰り(全産業)

(「楽である」－「苦しい」回答社数構成比・%ポイント)

		2009/6月	9月	12月	2010年3月	6月	前回比
山形県		▲ 22	▲ 20	▲ 14	▲ 17	▲ 4	+ 13
全国		▲ 12	▲ 9	▲ 8	▲ 5	▲ 2	+ 3